

発行日 平成17年(2005年)1月14日 (創刊号)

編集・発行

エコパートナーシップうじたわら

広報部会

事務局 TEL (88)6635

FAX (88) 3231

## 『エコパートナーシップうじたわら』 が発足しました

「エコパートナーシップうじたわら」が、去る 11月29日に発足しました。この会議は、住民 ・事業者・行政が、参加・協働(パートナーシッ プ)により、環境にやさしい行動指針となる「宇 治田原町環境保全計画」を推進していく組織です。 創刊号では、設立総会の内容、平成16年度事

業計画等についてお知らせします。



### 設立総会開催

宇治田原町総合文化センターで開催された設立総会には、約40名が参加。

設立準備委員代表(= 芦原昇委員)の挨拶、来 賓として出席された奥田町長の祝辞と進み、議事 にはいりました。

「規約案」「役員案」「平成16年度事業計画案」 「平成16年度収支予算案」の4議案が審議され、 いずれも原案どおり承認されました。



# 環境について、みんなで考え、できることからはじめませんか

近年、顕在化した地球温暖化問題や、今後の宇治田原町の発展により発生が予想される都市・生活型公害へ早急に対応することが求められています。

これらの問題を解決するためには、住民、事業者、行政が一体となり環境にやさしい行動を とる必要があります。

「エコパートナーシップうじたわら」では、町内景観のモデル箇所の選定、自然観察ファミリーハイキングや生ごみセミナーなど、身近にできることから取り組みを進めます。

環境問題について、みんなで考え、できることからはじめませんか。多数のご参加をお待ち しております。

## ごあいさつ



今、地球温暖化をはじめとする地球の環境悪化が深刻な問題になっています。 こうした環境問題に対処し、よりよい環境づくりをおこなうには、身近ででき ることから始めることが大切です。

ることから始めることが大切です。 今後は、本会が中心となって「茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原」を実現するため、積極的に環境保全活動に取り組んでいきます。

アメリカ合衆国第16代大統領リンカーンの言葉をお借りするならば、「宇 治田原の、住民の、住民による、住民のための環境づくり」を目指していきた く、みなさまのご指導、ご鞭撻(べんたつ)を心からお願い申し上げます。

阪 本 会 長

### 平成16年度事業計画

環境分野	平成16年度の取組内容
自然環境	守ろう 宇治田原の自然!! ・ 町内の自然景観の選出 優良箇所(モデル)の選出 ・ 環境教育(研修)の開催 ・ 自然観察ファミリーハイキング開催
循環型社会地球温暖化防止	生ごみへらし隊 プロジェクトX ・ 生ごみ処理リサイクルの実験 ・ 生ごみセミナーの開催
全般	広報事業 ・ 会報誌の発行 ・ 取組内容の啓発活動

#### 生ごみセミナー開催 (循環型社会・地球温暖化防止部会)

日 時:平成17年1月22日(土)午後1時30分~午後3時(予定)

場所:宇治田原町総合文化センター 第1研修室

容:生ごみ処理機(乾燥型・バイオ式)の業者説明 会員による生ごみ処理体験結果発表(生ごみ処理機・コンポスト容器等) 事前申込み不要、生ごみの減量等に興味のある方の参加をお待ちしております。

### エコパートナーシップうじたわら役員

会 長:阪本伊三雄 副会長:上田明男 監事:森田木一 会 計:須知和彦

運営委員前田憲一、並木秀和、安井徳昭、武光八重子、中田博美、播磨余士行、大谷芳亨

岩瀬剛二、長屋英幸((株)アストム)山下貢((株)山岡製作所) 臼谷吉彦、

芦原昇、新谷博、谷村富啓(役場)(順不同・敬称略)

# 入会のご案内

### 会員の区分

- ・個人会員=町民、町内への通勤・通学者、環境に関心のある人
- ・団体会員=町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員=本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

### 会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。 入会の方法
- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。
- ・広報部会・・・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会・・・河川や動植物の学習会、自然観察ファミリーハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会・・・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等 お問い合わせ

エコパートナーシップうじたわら事務局(宇治田原町循環型社会推進室) TEL 0 7 7 4 - 8 8 - 6 6 3 5 FAX 0 7 7 4 - 8 8 - 3 2 3 1

茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原